

# 第4号議案 2014年度 事業計画

## (1) 2014年度事業計画

### 1) 第57回定時総会

- ・2014年6月11日(水)東京工業大学すずかけホールにて第57回定時総会を開催する。(同ホールで開催されるICJ2014の初日)

### 2) 出版関係

日本画像学会誌：2014年度分6冊を発行する。

- ・2013年度と同様、全英文論文掲載のクラスタ論文誌を本年度も予定している。
- 学会50周年記念出版の増補として先の4冊に加え、「有機エレクトロニクス」、「インクジェット応用」の2冊の刊行を計画している。当初より遅れているがインクジェット応用は2014年6月、「有機エレクトロニクス」は2014年度中に出版を計画の予定。

### 3) Imaging Conference JAPAN 2014 (ICJ2014)

- ・Imaging Conference JAPAN 2014(日本画像学会年次大会(通算第113回))を2014年6月11日(水)、12日(木)、13日(金)にて東京工業大学すずかけ台キャンパスにて開催する。

(企画・運営：本学会全体、幹事会社：コニカミノルタ株式会社)

### 4) Imaging Conference JAPAN 2014 Fall

- ・Imaging Conference JAPAN 2014 Fall(第114回日本画像学会研究討論会)を2014年11月27日(木)~28日(金)京都府民総合交流プラザ-京都テルサ-にて開催する。この大会は画像関連連合会(\*1)として第1回目の合同大会となり、初日は各学会独自イベント、2日目は合同研究討論会で4トラック同時進行とし参加者は相互にどのセッションにも参加できる。(企画・運営：関西委員会)

(\*1)2014年秋の本大会は、日本印刷学会、画像電子学会、日本写真学会、日本画像学会の4学会での共同開催

### 5) シンポジウム (年間2回)

- ・関西シンポジウム：2014年5月16日(金)ハートピア京都にて開催の予定 (企画・運営 関西委員会)
- ・東京シンポジウム：2014年12月5日(金)発明会館にて開催の予定 (企画・運営：電子写真技術部会)

### 6) 技術講習会 (年間2回)

- ・第77回技術講習会：2014年7月17日(木)-18日(金)一橋記念講堂にて開催する。  
(企画・運営：事業委員会)
- ・第78回技術講習会：2014年11月27日(木)京都府民総合交流プラザ-京都テルサ-にて開催する  
(企画・運営：関西委員会)

### 7) フリートーキング “Imaging Today” (年間2回)

- ・学会誌 Imaging Today の執筆者を講師として気軽なトーキングの会を2014年中に2回程度開催予定。
- ・第25回フリートーキング：2014年6月27日 ・第26回フリートーキング：2015年1月予定  
(企画・運営：編集委員会)

## 8) 技術研究会

- ・技術委員会の部会毎に研究会等を開催予定。現時点での開催予定は次のとおりである。

2014年7月：サーマル記録技術研究会

2014年9月26日(発明会館)：インクジェット技術研究会

2014年10月：トナー技術研究会

2014年10月28日(東工大 蔵前会館)：電子ペーパー研究会

2014年12月5日：電子写真技術シンポジウム

## 9) イメージングカフェ

- ・平日夕方の時間帯で仕事帰りに気軽に立ち寄り最新技術，昔話，他分野情報，専門知識などのテーマで講師からの話を聞き、意見交換ができる交流空間を昨年度に引き続き開催する予定。14年度も東京以外に関西地区での開催を予定。開催要項案は以下の通り。
- ・開催日・時間：水曜日または金曜日、18:30～20:30      ・会場：恵比寿カルフル
- ・参加資格：原則として日本画像学会個人会員。1週間前に空席がある場合は個人会員外（非学会員も含む）の参加を受け付ける

## 10) 関連学会との交流

- ・2013年度から画像関連学会との連携を強化しつつあり、この一環として上記のとおり、秋の研究討論会を合同で開催するほか、2015年度の ICAI2015 国際学会の準備を本格化させる。後者については詳しくは、ICAI2015の項で説明する。
- ・米国画像学会 IS&T が開催する国際学会 NIP30（2014年9月7日～9月11日、フィラデルフィア）に協賛するとともに、この準備会議に本年も協力する。
- ・国際交流委員会が中心となり、中国、韓国、アジアパシフィック地域の画像関連学会とで年次大会等への講師・参加者の相互参加、学会誌への相互の活動状況紹介等によりイメージング材料と技術に関する交流を継続する。



### (3) 2014年度 予算案

#### 2014年度 日本画像学会収支予算案

自 2014年4月1日 至 2015年3月31日

科目	2014年度当初予算	2013年度当初予算	増減	備考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
正会員会費収入	8,000,000	8,000,000	0	
維持会員会費収入	13,000,000	13,000,000	0	
事業収入				
研討・研究会参加費	9,500,000	10,000,000	-500,000	実績を考慮
講習会参加費	3,700,000	3,700,000	0	2011年度並みの参加者を確保
試験標準品頒布収入	5,000,000	6,500,000	-1,500,000	2013年度の大幅減を考慮
予稿集・技術資料頒布収入	300,000	300,000	0	
出版物頒布収入	1,000,000	1,000,000	0	新規出版収入74万円
会誌購読・BN頒布収入	1,100,000	1,100,000	0	
広告収入	1,400,000	1,100,000	300,000	実績を考慮
雑収入	20,000	20,000	0	
受取利息収入	20,000	20,000	0	
寄付金収入	-	-		
国際学会関係収入	-	-		
事業活動収入計	43,040,000	44,740,000	-1,700,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
会誌発行費	9,000,000	9,000,000	0	
研討・研究会開催費	7,600,000	8,000,000	-400,000	国際学会ICAI準備費分を別科目化
講習会開催費	3,000,000	3,000,000	0	
試験標準品作製費	2,600,000	4,000,000	-1,400,000	2013年度の大幅減を考慮
出版物作製費	2,500,000	2,500,000	0	用語集改訂, 新規出版240万円
デジタル化費	1,600,000	950,000	650,000	未掲載論文のHPアップ費用と実績考慮
学会賞費	450,000	450,000	0	
諸委員会費	2,000,000	2,000,000	0	
理事会・評議員会・総会費	1,900,000	1,900,000	0	
国際学会準備費	3,800,000	0	3,800,000	国際学会ICAI準備費をまとめてこの科目
管理費支出				
通信・運搬費	500,000	500,000	0	
事務費	1,750,000	1,850,000	-100,000	
事務員費	10,000,000	10,600,000	-600,000	国際学会ICAI準備費分を別科目化
事務機械化費	300,000	300,000	0	
雑費	100,000	100,000	0	
租税公課	400,000	400,000	0	消費税として
管理諸費	60,000	60,000	0	
法人税等	200,000	200,000	0	
事業活動支出計	47,760,000	45,810,000	1,950,000	
事業活動収支差額	-4,720,000	-1,070,000	-3,650,000	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
器具備品取得支出				
器具備品購入支出	300,000	300,000	0	
ソフトウェア取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	300,000	300,000	0	
投資活動収支差額	-300,000	-300,000	0	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
他会計振替収入	5,300,000	2,500,000	2,800,000	用語集150万円、ICAI準備380万円分へ特定資産取崩し
財務活動収入計	5,300,000	2,500,000	2,800,000	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	5,300,000	2,500,000	2,800,000	
予備費支出	200,000	200,000	0	
当期収支差額	80,000	930,000	-850,000	
前期繰越収支差額	15,603,891	16,684,181		
次期繰越収支差額	15,683,891	17,614,181		